

同志社中学生のみなさんへ
保護者のみなさまへ

同志社中学校

11月第2週、第3週のお知らせ

いよいよ本格的に冬支度をしなければならない季節となりました。

本校のある岩倉地域は夜には10℃を下回る日も出てまいりました。これからどんどん季節が進み、さらに寒くなると思いますが、ご家庭におかれましても手洗い、うがい、マスクの着用など基本的な感染予防対策を、引き続きお願いいたしますとともに、ご家族のみなさまもくれぐれもご無理をなさいませんよう、お気をつけください。

さて、新型コロナウイルス感染症の感染状況については、インフルエンザとの同時流行が危ぶまれておりますことは周知のとおりと存じます。世界的にもアメリカ、フランス、イギリスなども再度「ロックダウン」という厳重な感染予防対策をとる都市も出始めているようですが、日本の状況も、今後どのように推移するか楽観できない状況に変わりありません。

登下校における感染リスクを避けるためのこれまでの時間設定を維持しつつ、これまでの体制を継続することといたします。また、これまで同様に、京都においては、9月初旬より課外活動を通して感染が広がった学校の事例も複数報告されていること、あわせて、各大学が秋学期を再開させた動きの影響なども見ながら、引き続き状況の推移を見てまいりました。10月に入ってから、京都府、京都市内の小中高の生徒、教職員等の感染症罹患による学校の休校や、関西の私立大学においては1500名を超える大学生の自宅待機要請が出されるなど、さまざまな状況が報告されております。秋から冬に向かいつつある直近の感染状況につきましても、大阪、愛知を中心に拡大傾向が見られるなど、その推移を注視しているところです。

そのような中で、生徒のみなさんの「いのちと安全」を最優先に考えながら、今後も2週間おきを目途に、感染状況などを見極めつつ、学校における教育活動内容については、慎重に検討を進めながら、判断していきたいと考えております。こうした本校の姿勢になにとぞご理解と、ご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

《11月第2週（11月9日[月]）以降については、これまでと同様、下記の時間で進行します。》

(1) 引き続き、下記の通りの時間進行といたします。

9:30 登校（9:00より前には入校できません。） 全学年、全クラスとも、毎日の登校とします。

1限 9:35~10:15

2限 10:25~11:05

3限 11:15~11:55

4限 12:05~12:45

礼拝/HR/昼食 12:55~

5限 1年生 13:40~14:20

2年生 13:35~14:15

3年生 13:45~14:25

6限 1年生 14:30~15:10

2年生 14:25~15:05

3年生 14:35~15:15

6限後に、教科学習にかかわるサポート、担任による面談なども予定されますので、留意してください。

完全下校は全学年、16:00です。教務部よりの時間進行予定表をご確認ください。

時間割などについては、変更はございません。「学習ポータルサイト」（生徒伝達）に掲載いたしました教務部より

適宜配信される資料も合わせてご確認ください。

通学時間帯については、感染リスクを引き続き避けるために、上記の時間とします。

なお、昼食は、各自お持ちください。当分の間、カフェテリア等営業しておりません。また、「更衣」の必要となる活動は行いません（継続）。

今後も、「学習ポータルサイト」を用いた学びを基本に据えて、各教科の学びの内容、生徒の皆さんとのやり取りを継続させていただきますので、これまでに引き続き、しっかりと取り組んでいただきますようお願いいたします。

さらに、「Zoom」などを用いてオンラインによる「双方向性」をいかした授業も必要に応じて進めてまいります。

なお、6限終了後に、自由研究に関する面談、教科指導にかかわる面談、ならびに担任による面談なども行われる場合もありますので、自由研究の担当教員、あるいは担任からの連絡に注意してください。

(2) 11月第4週（11月24日〔火〕）以降について

11月第4週以降の予定については、11月20日〔金〕の学校HPでお知らせする予定です。

感染症の感染状況を考慮しつつ、現時点では、このままのかたちを継続することを予定しておりますが、もし、感染拡大傾向がさらに深刻化していると学校として判断した場合には、変更する場合があります。

(3) 自由研究について

自由研究の提出日は下記の通りでした。「欠席していた」など、何らかの事情で提出できなかった生徒のみなさんは、担当教員に連絡したうえで、できるかぎりすみやかに提出してください。3年生のみなさんは一時提出されたものについて担当教員からのコメントや連絡がありますので、昼休みや放課後、「Google classroom」などを利用して担当教員とのやり取りを行い、最終提出にむけてさらに深めていきましょう。

1・2年生 本提出 9月11日〔金〕

3年生 一次提出 9月11日〔金〕（最終提出は11月30日予定）

10月末に最終提出にむけて「Pages」についての講習会が授業時間内に行われました。

最終提出にむけて、何かわからないことがあれば担当教員に問い合わせてください。

(4) 「沖縄オンライン研修」について

これまですでにご案内しておりますように、例年実施されておりましたすべての宿泊行事を中止しております。3年生の希望者を対象としておこなっておりました「沖縄研修」にかえて、ご家庭にて沖縄を体験いただけるよう、オンラインによる研修を下記の通り検討し、実施する予定です。本日、その予告編として、研修概要を3年生のみなさんにご案内させていただきました。11月中旬には、参加申込書を配布させていただく予定です。本校HPの「保護者・生徒ログイン」よりお進みいただき、お知らせをご覧ください。

〈 沖縄オンライン研修（概要） 〉

日 程 12月21日（月）～24日（木）の4日間 （各日とも午後、1～2時間程度を予定）

1日目 沖縄県に関する学習

2日目 平和学習 ひめゆり記念資料館訪問

3日目 自然体験 マングローブ群生林ツアー

4日目 那覇オンラインツアー 首里城から国際通りへ

※ その他のオプション企画を検討中です。企画の作成に興味、関心のある生徒のみなさんは、校務センターにご連絡ください。

(5) 「クラス懇談会」ならびに「保護者面談」などについて

今学期についても、当面の間、「クラス懇談会」は見合わせさせていただきます。

「保護者面談」につきましても、学校（担任または校務関係）より必要があると判断した場合、または特にご事情がある場合に限り、実施させていただきますので、ご承知おきください。

(6)「警報」発令時の対応について【生徒手帳 P32 より】

≪「警報」(暴風・大雨・洪水・大雪・暴風雪)発令時の生徒心得≫

1. 登校時に京都府南部の「京都・亀岡」地域、または現住所の地方に上記のいずれかの「警報」が出ているときは、登校を見合わせる。(欠席扱いとはしない。)
2. 午前7時を過ぎてもなお、京都府南部の「京都・亀岡」地域に上記いずれかの「警報」が発令されているときは休校とする。

注意

- 1)「警報」が出ていなくても身体の危険を感じるような状況であるときは、無理な登校は見合わせる。
- 2) 登校・下校の途中で危険な状況になったときは、無理をせず早めに家へ帰ること。
安全な場所へ避難したときは、できるだけ早く家へ電話連絡すること。
- 3) 1)・2)に該当して登校しなかった場合、欠席扱いとしない。

上記「休校」となった場合は、「家庭学習日」とさせていただきます。オンライン授業を行います。
時間進行については、原則として登校していた場合と同じ時間割となります。

(例) 1 限目 9:35~

教務部、教科担当者からの連絡に注意してください。学習ポータルサイトなどを確認して、家庭での学習にしっかり取り組んでください。

《 学園祭、体育祭、クラブ活動などについて 【一部加筆あり】 》

本校では、「学校生活において、1. 学習活動、2. クラス・学年生徒会活動、3. クラブ活動の順に優先されます。…(中略)…放課後の過ごし方として、多様な価値観、多様な活動の一つとして、生徒の皆さんがやりたいと思うクラブを選んでいただければと考えています。近年では、学びプロジェクトなど発展的な学びの活動に取り組みされる方が増えており、一人ひとりの個性を伸ばせる活動など、新しい放課後の過ごし方をされる方が増えています。」(2018年12月20日付『同志社中学校通信』でも公表)

「休校措置」で始まった今年度も、およそ半年が経過し、その間、「夏には一定の落ち着きが出るだろう」との予想に反して、7月、8月に入っても感染の状況は収まらず、むしろ「第2波」と呼ばれる状況となりました。9月に入ってから、学校関係においても、複数のクラスターが発生しているとの報告もなされ、文科省からは課外活動時における感染の危険性について指摘する通達がなされるほどになっております。

政府も若年層への感染のひろがり、軽症者でも重大な後遺症に苦しんでいるということへの調査に本格的にのりだすなど、まだまだ収束の様相が見えておりません。こうした状況をみても、感染予防の継続は今後も必要です。

あわせて、遠距離通学の生徒のみなさんにとっては、いっそう登下校そのものへの不安を感じられる方もおられると思います。あわせて秋以降の気温の低下から、さらに加えて、インフルエンザの流行など季節性の感染症についての不安も大きくなりつつあり、その対応も求められています。

そのような中でも、9月中旬以降、十分に感染予防対策をとりながら、生徒会活動の一部を再開いたしました。全学年、各クラスでクラスHR委員の選挙を終えることができました。

選出された HR 委員のみなさんによる礼拝でのお話も10月第4週までにすべて行われ、どの HR 委員のみなさんも、それぞれのクラスの雰囲気をととても上手に語ってくれました。元気いっぱい自己紹介をしたり、クラス紹介をするなど個性豊かで、とても楽しい礼拝となりました。今後も HR 委員のみなさんが中心となって行われるクラス活動などを通して、多くの生徒のみなさんが成長されることを願っています。

学園祭に代わる取り組みの実施に向けて、生徒会の執行委員によるオンラインでのさまざまな企画についての説明が礼拝を通じて行われました。礼拝の中で動画配信される執行委員によるデモンストレーションを、興味深く熱心に見ている1年生の姿もありました。「今だからできること」を、柔軟な発想で考え出している、生徒会をはじめとする上級生の姿をみて1、2年生があこがれながら成長してくれることを期待しています。

ハロウィン企画なども行われ、生徒会の取組みが生徒の皆さんに見えるかたちで具体化してきております。また、

10月27日～30日には、礼拝の時間を用いて、風間浦中学校の生徒と本校の生徒がオンラインで交流することができました。2年生の生徒のみなさんとは、授業の中でも交流しました。さらに放課後には、生徒会の生徒たちと風間浦の生徒たちとのクイズ大会などを楽しむこともできました。風間浦村富岡村長さん、越前教育長さんからも本校の生徒のみなさんへのあたたかな励ましのメッセージをいただきました。あらためて感謝しております。

これら日々の学習や生徒会活動が、現在の状況をふまえたうえで、「新しいかたち」としての見通しがたってくれば、現在の状況下における「クラブ活動」の活動内容についても具体的に考えられるものになると思います。

生徒のみなさんの中には一日でも早くクラブ活動がしたいと思っておられる方もいるでしょう。しかしながら、クラブ活動においては、活動内容の性質上、飛沫・接触感染が避けられない状態で長時間、濃密に関係性をもつものが多くあります。未知のウィルスを前にして、「いのちと健康・安全」を最優先に考えるとき、現状の感染状況下においては、引き続き、学校としてクラブ活動再開との判断を下すことは残念ながらできません。

これまでも報道されているように、運動系、文科系を問わずクラブ内での感染が発生していること、中にはそれが拡大し、クラスター化した例、練習試合等でも感染が拡大した例も生じています。また、校内において感染者が出た場合に、大会参加を辞退される事例も見られます。そしてクラスター化していると認められた場合には、生徒のみなさんや学校が、心なく誹謗中傷にさらされるケースが起こっていることにも心を痛めています。

繰り返しになりますが、本校では、生徒のみなさん一人ひとりの「いのちと健康・安全」を最優先に、慎重に教育活動の内容を考えてまいりました。まず何よりも日々の学習において可能なかたちは何かを考え、感染状況を注意深く見ながら、今ようやく、次の段階として「HR委員選挙」や「学園祭」など生徒会活動が徐々に再開されたところです。クラブ活動については、引き続き活動を見合わせております。行政からも、感染防止のさらなる徹底についてなど、感染リスクに対する警戒を喚起する通達が9月以降複数発せられる状況となっております。京都においては、課外活動を通じて感染が拡大した事例もいくつか報告されていることなども考慮して、学校として総合的に判断しております。具体的にいつから再開されるのかということについては、今後の感染状況を見守りながら判断するということになります。どうぞご理解くださいますよう、重ねてお願い申し上げます。

あわせて、10月中旬以降に行われる予定の中体連の秋季大会、文化系諸団体の発表会については、上記の通り本校はクラブ活動を見合わせておりますので、学校として参加することはできないと判断しております。

今後の見通しについて、さまざまにご心配されておられると思いますが、生徒会活動は現在、オンラインでの活動を原則としております。生徒会の活動の一環としてのクラブ活動についても、それに準ずるかたちで今後のあり方を検討しております。現在の状況下におけるさまざまな課題を考慮しつつ、1年生の「入部希望調査」にむけて、オンラインによる1年生へのクラブ紹介などを含め、どういったかたちが可能か、いつ頃から可能かどうか、上記の主旨に沿って、生徒部など関係する部署とさらに検討を深めているところです。

生徒のみなさんの気持ち、保護者のみなさまのお子さんへの気持ちは十分に理解しておりますが、どうぞご理解とご協力のほど、重ねてお願いいたします。

《 健康観察の徹底と体調不良時の対応についてのお願い 【再掲】 》

(1) 毎朝の健康観察ならびに、「アンケートフォーム」への入力

健康観察は、2種類お願いしています。

ひとつは HP からアクセスする毎日の健康観察アンケートフォームです。これは登校前に家で入力してきていただくことで、登校時の健康状態を把握するためです。

もうひとつは一週間分をロイロノートで提出するものです。これはもし何か体調の変化があったときにすぐにそれ以前の健康状態が自分でも確認できるようにするためです。また、保護者の方にサインしてから提出することとしており、保護者の方にも一週間を通しての健康状態を確認していただきますようお願いいたします。

朝の健康観察は、すべての学校が「必須」となっております。あらためて、ご協力いただきますようお願いいたします。(登校前にやむを得ず検温などできていない場合は、登校時に測定することも可能です。保健室に必ず立ち寄るように、ご家庭でもご指導にご協力ください。)

登校時の注意

健康観察が行えていない生徒（アンケートフォームに入力できていない生徒）は、登校時に中央門付近で検温し、風邪症状の有無を確認します。異常なければその場でアンケートフォームを入力してから教室へ入ります。

発熱や風邪症状がみられる場合には、保健室より保護者の方に連絡し帰宅していただくか、迎えに来ていただくことで、対応させていただきます。

○ ウォータークーラーは使えません。水筒を持参しましょう。校内の自販機は使用できます。

○ 咳エチケットを徹底しましょう。マスクを必ず着用しましょう。

登下校時および校内では、マスクの着用をお願いします。

マスクを外した時に置くために清潔なビニール袋や布を持ってきておきましょう。

○ こまめな手洗い、手指消毒を行いましょう。

「登校時」や「教室に入るとき」には手指消毒を必ずしてください。

○ 人と人との距離をとって過ごしましょう。

○ 学校外の人々が密集する場所への外出は控えましょう。

○ 免疫力を高めるため、十分な睡眠、適度な運動、バランスのとれた食事を心がけましょう。

登校後、お子さまに体調不良の兆候が見られた場合、速やかに保健室で対応し、保護者の方へ連絡させていただいた上で、帰宅していただくか、保護者の方のお迎えを依頼させていただくことで対応させていただきます。

すでに学校にご登録いただいている「緊急連絡先」にお電話させていただくこともあります。

必ず、ご連絡がとれるよう、ご承知おきください。

(2) 欠席・自宅休養・自宅待機（登校の「見合わせ」を含む）した場合等の出欠の取り扱いについて

風邪症状があるなど、何らか体調がすぐれない場合は、無理をせず自宅にて静養してください。また、同居されているご家族に風邪症状がみられる場合なども登校を控えていただきますよう、ご理解とご協力をお願いします。必ず下記校務センターまでお電話ください。

2020年4月以降、自宅休養もしくは自宅待機（登校の「見合わせ」を含む）された場合は、「感染症の感染対応に伴う欠席届」をご提出いただくことになっています。その場合「欠席」の扱いはいたしません。本校HPの「保護者・生徒ページ」各種届出用紙よりダウンロードしてご利用ください。

欠席などのご連絡 校務センター TEL.075-781-7253（当日9：00以降）

(3) 「新型コロナウイルス感染症」に感染した場合、濃厚接触者となった場合などの連絡について

下記の①～④のいずれかに該当する場合は、「連絡票（6月改訂版）」（HPの「保護者・生徒ページ」にあります）を用いてFAXしてください。下記のいずれかに該当する場合は、直ちに学校までご連絡ください。

- ① お子さまや同居されているご家族に発熱などの症状があり、相談された場合。
- ② お子さまに感染の疑いがあり、受診した場合。
- ③ お子さま自身や同居されているご家族が「新型コロナウイルス感染症」と診断された場合。
- ④ お子さまや同居されているご家族が感染者の濃厚接触者に特定された場合。

1. FAXの場合

平日・土日祝問わず24時間可能です。「連絡票（6月改訂版）」の事項についてご回答ください。

FAX. 075-781-7254

2. 電話の場合

FAXが無理な場合のみ、「連絡票（6月改訂版）」をお手元にご用意いただいたうえでお電話ください。

① 平日 9:00～17:00

保護者 ➡ 中学校校務センター

TEL. 075-781-7253

② 上記以外の時間帯（上記電話番号におかけください。門衛にて対応いたします。）

「新型コロナウイルス感染症」にかかわる連絡のみ受け付ける専用回線を、門衛よりご案内いたします。

「連絡票（6月改訂版）」をご用意のうえおかけ直してください。

《 インフルエンザについて 【一部加筆あり】 》

(1) インフルエンザ予防のためにできること

インフルエンザの感染予防も新型コロナウイルス感染症の予防と同様です。手洗い、マスクの装着、うがい以外にも、栄養バランスのよい食事、生活リズムなどの生活習慣も重要です。

また、3密（密閉、密集、密接）を避けるようにしましょう。

※予防接種について

10月26日以降は中学生の接種も可能です。あらかじめ医療機関にお電話で確認の上、予約しましょう。

(2) インフルエンザにかかってしまったら

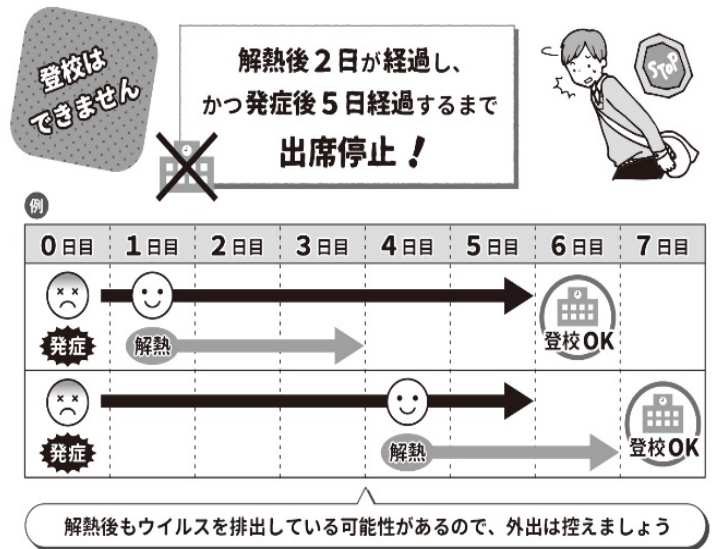
インフルエンザを疑ったら受診しましょう。

インフルエンザにはウイルスに直接効く薬があります。処方された薬を飲めば重症化を防ぎ、症状の出る期間を短くできます。そして安静に過ごすことが一番です。

出席停止期間を守り、自宅療養してください。

出席停止期間は『解熱後2日が経過し、かつ発症後5日経過するまで』です。

生徒手帳の感染届もしくはホームページより感染届けをダウンロードし、医療機関で記入または保護者の方が記入し、登校される日に担任または保健室にご提出ください。その期間は欠席にならず登校停止期間の扱いとなります。



※インフルエンザの検査はされずに、症状によりインフルエンザ用のお薬が出された場合も同様の出席停止期間を守ってください。

新型コロナウイルス感染症および、インフルエンザへの感染防止の対応として、引き続き、換気と加湿が重要であると指摘されております。学校においても換気のために適宜窓を開放することになります。教室内でも温かな服装で過ごせるよう、厚めの上着を用意するなど、服装に工夫をしてください。各ご家庭におかれましても、お子さまに適切にお声かけください。

心配なこと、気がかりなことがございましたらいつでも保健室までご相談ください。

同志社中学校 保健部 075-781-2002

(高校保健部と共通ですので、必ず「中学〇年生」であることをご連絡ください。)

《 本校の感染症対策について 【再掲】 》

(1) 基本的な感染症対策について

- 教職員は、毎朝の検温を義務付け、常時マスクを着用します。
- 教室の扉、窓を開放し、常時換気を行います。
- 教室の共用を行わず、当面はすべての教科をクラス教室にて行います。座席の移動も行わない。
- 教室の机、いすも個人使用とし、清掃・消毒作業を専門スタッフによって行います。また、手すりやドアノブなども消毒を行います。
- すべての教室に手指消毒液を設置し、入退室の際に使用できるようにしています。
- 昼食の際、教員が適宜各教室にて、生徒の様子「見守り」を行う。

(2) 学習面での指導にあたって

当面の間、教科学習における活動内容についても、感染リスクを避けることを考慮したものと対応します。

- 生徒が長時間、近距離で対面式となるグループワーク等を行わない。
- 基本的に個人の教材教具を使用し、生徒同士の貸し借りはしないよう指導する。
- 「更衣」を必要とする活動を行わない。

(3) 図書室や更衣室などの施設利用について

- 図書情報教育部よりのお知らせが「学習ポータルサイト」の「図書メディアセンター」に掲載されることありますので、適宜確認してください。
- 貸し出し後返却された図書については、一定の保管期間を設けます。
- 図書室を使用する際には、使用する椅子を減らし、場所を固定するなどして対面にならないよう工夫します。
- 更衣室は十分な換気が行えないため、「3密」となる危険性が高く、当面使用を禁止します。
- 教科の特別教室については、多数の生徒の共用を避けるため、当面使用を見合わせます。

《 生徒のみなさんへのご協力をお願い 【一部加筆あり】 》

(1) 感染予防と健康のために行うこと

1) 持ち物について

以下のものを、忘れずに持ってきてきましょう。

- ① 清潔なハンカチ・ティッシュ
- ② マスク
- ③ マスクを置く際の清潔なビニールや布等

2) 基本的な感染症対策をとりましょう。

① 感染源を絶つこと

- ・ 毎朝、アンケートフォームへの入力と、健康観察票の記入を忘れずにしましょう。
- ・ 発熱等の風邪の症状がある場合等には登校しないようにしましょう。
- ・ 健康状態の把握につとめましょう。

登校後に体調不良になった際には必ず保健室へ。ご家庭と連絡をとり、帰宅していただく場合があります。

② 感染経路を絶つこと

- ・ 「手洗い」と「咳エチケット」、「手指の消毒」を徹底しましょう。
- ・ 自分のもの以外はさわらないようにしましょう。文房具の貸し借りなどもしないでください。

③ 抵抗力を高めること

- ・ 抵抗力、免疫力を高めるために「十分な睡眠」、「適度な運動」および「バランスのとれた食事」を心がけましょう。

3) 集団感染リスクへの対応について

- ① 引き続き以下の「3つの密」を避けるよう意識しましょう。
 - ・換気の悪い密閉空間
 - ・多数が集まる密集場所
 - ・間近で会話や発声をする密接場面
- ② 「新しい生活様式」を意識し、人との間隔を空けるようにしましょう。
- ③ マスクを常時着用するようにしましょう。

4) 休み時間や昼休み（昼食）について

- ① 友だちと会話する場合には、間隔を空けて話すことを心がけましょう。
- ② 当面の間、昼食時に礼拝、HRを行います。昼食時は各自の席で前を向いて、静かに食べましょう。
- ③ トイレのハンドドライヤー（ジェットタオル）は使用禁止です。自分のハンカチなどを使用してください。
- ④ ウォータークーラーは使用禁止です。水筒を持ってくるなど工夫をしましょう。
- ⑤ 当面の間、カフェテリアとスクールショップの営業は行いません。
- ⑥ 昼休みの時間は、屋外で過ごしてもかまいませんが、「3密」を避け、激しい運動は行わないようにしましょう。

(2) 学習にかかわって

1) 「学習ポータルサイト」を基本とした学習の継続

- ① 「学習ポータルサイト」を必ず見るようにしましょう。

教科によっては、「ロイロノート」で課題が配信される場合もありますが、「学習ポータルサイト」が基本です。必ず毎日確認するようにしてください。
- ② 課題の提出について

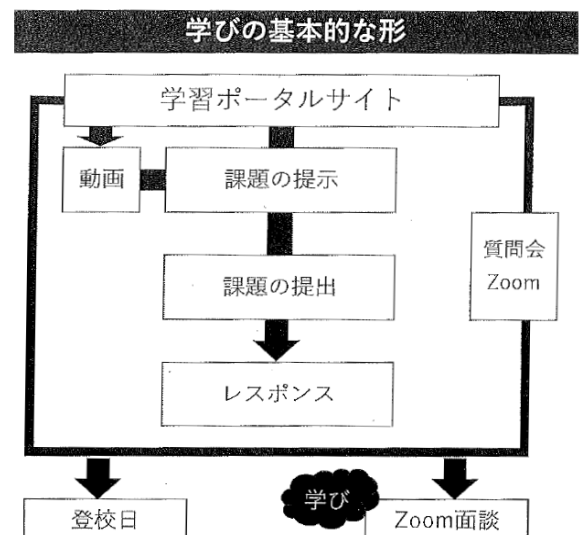
基本的に課題の提出は「ロイロノート」を用いることとなります。学習ポータルサイトにて、教務部から提示される「提出日」はあくまで「めやす」です。ロイロノートの機能上表示されている提出期限より遅れて提出しても、評価において生徒のみなさんが不利益となることはありません。自分のペースでしっかり取り組みましょう。
- ③ 教科に関する問い合わせについて

今後も、各自の学習の中で、教科の内容についてわからないことがあれば、それぞれの教科の先生にメールやロイロノートを用いて問い合わせてください。また、機器（iPad）やアプリの使い方で不明な点があれば、「学習ポータルサイト」（→ [生徒ページ] → [在宅学習サポート]）にアドバイスや解決方法を掲載しています。「2020年度版 ICT 活用・情報倫理ハンドブック」（同志社中学校）の1～28ページに、課題提出で用いているロイロノート、zoomの利用方法を含め、iPadでの学習に際してのさまざまな活用ガイドが掲載されていますので、取り組みの際には、引き続き参照するようにしてください。

2) 登校時の教科の時間について

- ① 従来の「授業」からの転換をめざして

オンライン学習を組み合わせた新しい学びのあり方をめざして、生徒のみなさんと一緒に充実した学びの時間をもちたいと思います。生徒のみなさん自身が主体的にオンライン学習（Zoomの教科面談などを含む）に取り組み、かつ、登校日の教科の時間で、担当教員の解説や質疑応答、ロイロノートでのやりとりを行い、さらに個別のZoom面談など、こうしたさまざまな学びの活動すべてがあわさったものとして「授業」があるというように考えてください（図参照）。
ですから、「登校日の教科の時間」だけが「授業」で



あると考えるのではなく、このような多様な学びのスタイルを通じて、生徒のみなさんの学びをサポートしていくものとして「授業」があるというように考えています。

文科省からも、感染症に対応した新しい学習形態として「対面指導とオンライン指導のハイブリッド化」の提案がなされているところです。

② 積極的に質問しましょう。

iPad を忘れずに持ってきてきましょう。オンライン学習を通じて「わかりにくかったこと」や「気づいたこと」などを「登校日の教科の時間」に聞いてもらうことも可能です。また、各教科の先生あてにロイロノートや、メールを通して、遠慮なく質問や気づいたことを伝えてください。

3) 「自由研究」について

1・2年生のみなさんは、9月11日に提出されたと思います。夏休みの取り組みの成果として提出された作品は、これから担当教員が丁寧に見て、コメントさせていただきます。この課題を通して大きく成長されたと思います。1・2年生は、この自由研究をきっかけにして、学校の中だけではできない広い視野で、今後も引き続き、さまざまな学びにチャレンジしてください。今後の学びのプロジェクトなどにも積極的に参加してみたいかがでしょうか。

3年生は自由研究が必修となっています。9月11日が一次提出でした。この後、担当教員がコメントを付して返却するなど、やりとりが行われます。11月30日(月)の最終提出に向けて、さらに考察を深めていきましょう。また、3年生は年度末には、ポスターセッション(発表)を予定しております(形態は現在検討中)。今後も、自由研究についての担当教員とのやりとりは、「Google classroom」を活用しています。わからないことがあれば、担当教員に「Google classroom」も用いて問い合わせてください。

自由研究の今後の予定については、「学習ポータルサイト」に掲載いたしました教務部よりの資料を合わせてご確認ください。

4) 「国際交流プログラム」について

現在、さまざまな国際交流プログラムがオンラインで企画されております。3年生対象のターム留学、ならびに全学年が参加できるさまざまな企画も募集しております。海外ではオンラインによる国際交流がごく普通になっておりますので、今後、実際に海外の現地における国際交流が再開される時期に備える意味でも、ぜひご参加を検討してください。

生徒のみなさんは「学習ポータルサイト」、保護者のみなさんは本校HPの「国際交流プログラム」のお知らせをご覧ください。お問い合わせなどございましたら、校務センターまでご連絡ください。

《 教育相談について【再掲】 》

長期にわたる休校や、こうした特別な状況の中で生徒のみなさんも、またご家族のみなさまも不安を感じていらっしゃると思います。生徒のみなさん、保護者のみなさまで何かご相談、サポートなどが必要と考えられている場合、学校(校務センター)あてご連絡いただければ、担当者から折り返し連絡いたしますので、よろしくお願いいたします。

同志社中学校 校務センター (開室時間: 平日 9:00~17:00)

《電話》075-781-7253 《FAX》075-781-7254 (24h 受信)

「私は山に向かって目をあげる。私の助けは、どこから来るのだろうか。

私の助けは、天地を造られた主から来る。」

(詩編 121 篇 1~2 節)